

認知症初期集中支援チーム

～専門職チームが集中的に、認知症の困り事を解決するお手伝いをします～

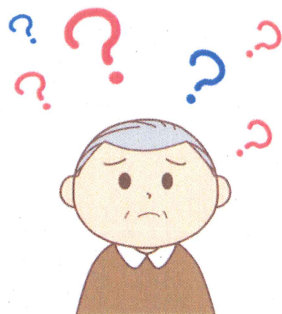
相談から支援までの流れ

もしかして
認知症？

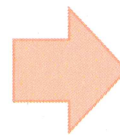
例) しまい忘れが目立ってきた
日課をしなくなった…
でも病院には行きたがらない…

認知症初期集中
支援チームが訪問

適切な医療や介護サービスの
利用につなげます



相談



チーム員はどんな
人たちのの？

医師、保健師、社会福祉士等で構成されています。

対象となる人は？

40歳以上で自宅で生活をしている認知症の方や、
認知症が疑われる方で、次の①～④に該当する方

- ① 認知症の診断を受けていない方
- ② 継続的な医療サービスを受けていない方
- ③ 適切な介護サービスに結びついていない、または
中断している方
- ④ 認知症の症状が強いため、対応に困っている方

どこに連絡すれば
いいの？

地域包括支援センター(☎45-3327)

へご連絡ください。

～認知症は早期発見・早期対応が大切です～

【お問い合わせ先】

西会津町役場 福祉介護課 介護係 ☎45-2214

チェックしてみましよう

～こんなことはありませんか？～

物忘れが目立つ

- 1. 今切ったばかりなのに、電話の相手の名前を忘れる
- 2. 同じことを何度も言う・問う・する
- 3. しまい忘れ置き忘れが増え、いつも探し物をしている
- 4. 財布・通帳・衣類などを盗まれたと人を疑う

判断力・理解力が衰える

- 5. 料理・片付け・計算・運転などのミスが多くなった
- 6. 新しいことが覚えられない
- 7. 話のつじつまが合わない
- 8. テレビ番組の内容が理解できなくなった

時間・場所に戸惑う

- 9. 約束の日時や場所を間違えるようになった
- 10. 慣れた道でも迷うことがある

人格が変わる

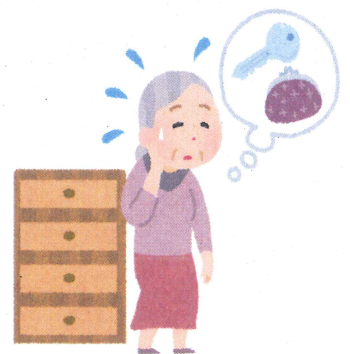
- 11. ささいなことで怒りっぽくなった
- 12. 周りへの気づかいがなくなり頑固になった
- 13. 自分の失敗を人のせいにする
- 14. 「このごろ様子がおかしい」と周囲から言われた

不安が強い

- 15. ひとりになると怖がったり寂しがったりする
- 16. 外出時、持ち物を何度も確かめる
- 17. 「頭が変になった」と本人が訴える

意欲がなくなる

- 18. 下着を替えず、身だしなみをかまわなくなった
- 19. 趣味や好きなテレビ番組に興味を示さなくなった
- 20. ふさぎ込んで何をするのもおっくうがり、嫌がる



(出典：公益社団法人 認知症の人と家族の会「家族が作った認知症発見の目安」)

これは認知症の初期によくみられる症状ですが、チェックシートの結果はあくまでもおおよその目安で医学的判断に代わるものではありません。本人や家族の方で気になる症状に気付いたら、早めに地域包括支援センターやかかりつけ医に相談してみましよう。